

リサイクル活動の 収益で車椅子寄贈

湧水・上場小

湧水町の上場小学校は17日、近くの特別養護老人ホーム「グリーン光芳」に、リサイクルの収益で購入した車椅子1台を贈った。写真。資源の大切さを学びながら社会に役立つことを考



えるのが狙い。2007年度に始め、寄贈は5台目。地域住民も協力し、前回寄贈した20年9月以降に集めた雑誌1930冊、段ボール1080冊、新聞490冊、ペットボトル260

冊、アルミ缶203冊など計4371冊分の収益金で賄った。

同校で贈呈式があり、全児童19人の寄せ書きやメッセージ動画入りDVDも手渡した。受け取った西村洋

樹事務長(49)は「入所者約80人の平均年齢は約90歳。車椅子はなくてはならないもので、生きる力につながる」と感謝した。6年の前迫将翔さんは「車椅子を大事に使い、元気で過ごしてほしい」と話した。(勝目博之)